



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月4日

上場会社名 株式会社九州リースサービス 上場取引所 東・福
 コード番号 8596 URL http://www.k-lease.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)古賀 恭介
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役業務本部長 (氏名)檜垣 亮介 (TEL) (092) 431-2530
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	6,682	16.4	819	△28.4	807	△27.0	577	△26.2
29年3月期第1四半期	5,739	24.5	1,144	10.8	1,106	8.9	782	△16.8

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 777百万円(△7.3%) 29年3月期第1四半期 838百万円(△31.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	25.68	—
29年3月期第1四半期	34.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	129,372	24,097	18.6
29年3月期	130,806	23,465	17.9

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 24,056百万円 29年3月期 23,443百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	5.00	—	7.00	12.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,600	9.3	1,600	△14.6	1,600	△12.6	1,200	△22.8	53.36
通期	22,700	7.8	2,900	△1.7	2,900	△2.9	1,900	△17.5	84.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名)、除外 一社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期 1Q	25,952,374株	29年3月期	25,952,374株
30年3月期 1Q	3,463,844株	29年3月期	3,463,844株
30年3月期 1Q	22,488,530株	29年3月期 1Q	22,473,057株

- ② 期末自己株式数

- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

- (注) 自己株式数については、「役員株式給付信託(BBT)」及び「従業員株式給付信託(J-ESOP)」制度に係る信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が所有している当社株式を含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善、個人消費の回復を背景に緩やかな回復基調で推移しております。

当リース業界におきましては、平成29年4月～6月累計のリース取扱高（公益社団法人リース事業協会統計）は、工作機械、医療機器が増加した一方、産業機械が減少となった結果、前年同期比6.1%減となっております。

当社グループでは、平成29年4月に事業開発部を開設し、また、新規連結子会社キューディーアセット株式会社にてストレージ事業へ参入いたしました。さらに同5月に東京支店を開設するなど、当社グループの強みである情報力と各事業の融合による多様な商品ラインナップで顧客ニーズへの対応を図ってまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における経営成績は、リース・割賦事業、フィービジネス事業が増収となり、売上高は6,682百万円（前年同期比16.4%増）となりましたが、不動産事業における反動減により、営業利益は819百万円（前年同期比28.4%減）、経常利益は807百万円（前年同期比27.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は577百万円（前年同期比26.2%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①リース・割賦

新規実行高は商業用設備や土木建設機械の取組を中心に前年同期を上回りました。また、リース料収入の増加に加え、物件売却収入が増加したことにより、売上高は5,361百万円（前年同期比55.6%増）、セグメント利益（営業利益）は364百万円（前年同期比2.7%増）となりました。なお、営業資産残高は62,960百万円（前期末比0.2%減）となりました。

②ファイナンス

融資手数料収入や営業貸付金残高が減少したことにより、売上高は225百万円（前年同期比23.9%減）、セグメント利益（営業利益）は148百万円（前年同期比32.8%減）となりました。なお、営業資産残高は20,176百万円（前期末比5.1%減）となりました。

③不動産

前年同期に計上した不動産売却収入の反動減により、売上高は879百万円（前年同期比51.6%減）、セグメント利益（営業利益）は312百万円（前年同期比48.0%減）となりました。なお、営業資産残高は30,107百万円（前期末比0.1%減）となりました。

④フィービジネス

保険代理店収入や自動車リースの紹介手数料収入が増加したことにより、売上高は159百万円（前年同期比37.7%増）となり、セグメント利益（営業利益）は81百万円（前年同期比41.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は129,372百万円(前期末比1.1%減)と前連結会計年度末に比べ1,433百万円の減少となりました。これは主に投資有価証券の増加513百万円、リース債権及びリース投資資産の減少619百万円、営業貸付金の減少1,080百万円などです。

負債合計は105,275百万円(前期末比1.9%減)と前連結会計年度末に比べ2,064百万円の減少となりました。これは主に借入金の減少1,418百万円、社債の減少368百万円などです。

純資産合計は24,097百万円(前期末比2.7%増)と前連結会計年度末に比べ631百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加411百万円、その他有価証券評価差額金の増加199百万円などです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成29年5月10日発表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,330	6,983
売掛金	295	148
割賦債権	12,837	13,480
リース債権及びリース投資資産	42,319	41,699
営業貸付金	21,206	20,126
賃貸料等未収入金	182	132
販売用不動産	1,121	1,115
その他	685	482
貸倒引当金	△366	△343
流動資産合計	85,612	83,826
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産		
賃貸不動産(純額)	29,615	29,607
その他(純額)	7,912	7,779
賃貸資産合計	37,528	37,386
社用資産	1,370	1,362
有形固定資産合計	38,898	38,749
無形固定資産	478	555
投資その他の資産		
投資有価証券	4,905	5,419
その他	911	822
投資その他の資産合計	5,816	6,241
固定資産合計	45,193	45,546
資産合計	130,806	129,372

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,080	1,333
短期借入金	31,379	30,552
1年内償還予定の社債	1,476	1,326
未払法人税等	340	196
引当金	121	60
その他	3,452	4,150
流動負債合計	38,849	37,620
固定負債		
社債	1,746	1,528
長期借入金	56,483	55,891
引当金	16	16
退職給付に係る負債	405	383
資産除去債務	221	241
その他	9,617	9,594
固定負債合計	68,490	67,655
負債合計	107,340	105,275
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,933	2,933
資本剰余金	835	835
利益剰余金	18,936	19,347
自己株式	△1,070	△1,070
株主資本合計	21,634	22,045
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,820	2,020
繰延ヘッジ損益	△10	△9
その他の包括利益累計額合計	1,809	2,010
非支配株主持分	21	40
純資産合計	23,465	24,097
負債純資産合計	130,806	129,372

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	5,739	6,682
売上原価	4,137	5,383
売上総利益	1,601	1,298
販売費及び一般管理費	456	478
営業利益	1,144	819
営業外収益		
受取配当金	19	17
デリバティブ評価益	—	6
その他	10	3
営業外収益合計	29	27
営業外費用		
支払利息	30	27
為替差損	36	—
持分法による投資損失	—	2
その他	1	8
営業外費用合計	67	39
経常利益	1,106	807
特別利益		
賃貸不動産売却益	75	—
特別利益合計	75	—
特別損失		
災害による損失	63	—
特別損失合計	63	—
税金等調整前四半期純利益	1,119	807
法人税、住民税及び事業税	260	178
法人税等調整額	76	53
法人税等合計	336	231
四半期純利益	782	576
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	782	577

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	782	576
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	55	199
繰延ヘッジ損益	0	1
その他の包括利益合計	56	201
四半期包括利益	838	777
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	839	778
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

当社は、取締役及び監査役(社外取締役及び社外監査役を除く)に対する業績連動型株式報酬制度「役員株式給付信託(BBT)」及び一定の要件を満たした従業員に当社株式を給付するインセンティブプラン「従業員株式給付信託(J-ESOP)」を導入しております(以下、合わせて「本信託」という。)

本信託が所有する当社株式は、四半期連結貸借対照表の純資産の部において自己株式として表示しており、当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度末において376百万円、1,273,600株、当第1四半期連結会計期間末において376百万円、1,273,600株であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	リース・ 割賦	ファイナ ンス	不動産	フィー ビジネス	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	3,446	296	1,814	116	5,673	65	5,739	—	5,739
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	3,446	296	1,814	116	5,673	65	5,739	—	5,739
セグメント利益	355	220	601	57	1,234	9	1,244	△99	1,144

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業、物品販売等を含んでおります。

2. セグメント利益調整額△99百万円は、全社費用であり報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	リース・ 割賦	ファイナ ンス	不動産	フィー ビジネス	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	5,361	225	879	159	6,626	55	6,682	—	6,682
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	5,361	225	879	159	6,626	55	6,682	—	6,682
セグメント利益	364	148	312	81	907	15	922	△103	819

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業、物品販売等を含んでおります。

2. セグメント利益調整額△103百万円は、全社費用であり報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報
営業資産残高

セグメントの名称	前連結会計年度末 (平成29年3月31日)		当第1四半期 連結会計期間末 (平成29年6月30日)		(参考) 前第1四半期 連結会計期間末 (平成28年6月30日)	
	期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)
リース・割賦						
ファイナンス・リース	42,319	37.0	41,699	36.8	38,113	36.2
オペレーティング・リース	7,912	6.9	7,779	6.9	8,317	7.9
リース計	50,231	43.9	49,479	43.7	46,431	44.1
割賦販売	12,837	11.2	13,480	11.9	12,072	11.5
リース・割賦計	63,069	55.1	62,960	55.6	58,504	55.6
ファイナンス	21,256	18.6	20,176	17.8	20,233	19.2
不動産						
オペレーティング・リース	29,615	25.9	29,607	26.1	26,577	25.2
その他	509	0.4	500	0.4	—	—
不動産計	30,125	26.3	30,107	26.6	26,577	25.2
合計	114,451	100.0	113,244	100.0	105,315	100.0